

# ～未来の担い手に建設業の魅力を伝えたい～

最新の建設機械を体験しよう！大学生を対象とした現場見学会を開催

“地域インフラ”<sup>2017</sup>  
サポートプラン関東

最新の建設機械を通して建設業界への興味を更に持って頂けるよう、常総国道事務所と工事受注者が連携し、千葉科学大学で土木を学んでいる学生を対象とした現場見学会を開催しました。

現場見学会では、最先端の土木施工技術である地盤改良誘導システムによるICT建設機械で施工した地盤改良体を見学をして頂きました。

- 開催日：平成30年4月13日(金)
- 場所：茨城県潮来市前川地先
- 見学者：千葉科学大学：学生3名、教授2名
- 工事名：東関東前川地区地盤改良その2工事
- 受注者：金杉建設(株)  
(協力会社：(株)不動テトラ、西尾レントール(株))

GNSS(※)を用いた地盤改良機誘導システムを見学

事業概要の説明



改良体の事後調査を見学



施工済みの改良体を見学



ドローンで記念撮影



※全球測位衛星システムの略で衛星を利用して改良体の施工位置を機械のモニターに表示するシステムです。

## 【現場代理人のコメント】

今回は地盤改良に関連した内容についての見学会でしたが、大学生が参加していたため、専門性の高い質問もあり、説明する側としても充実した見学会となりました。

参加した大学生の皆さんの土木分野への興味も感じられ、とても有意義な体験をして頂けたと思います。

## ～参加した学生からの感想～

いつもだったら見る機会のない場所であったり、重機を見ることができて良かったです。高速道路を作るということは、色々な人が関わり出来るドラマがあると思いました。今回の地盤改良の工法を使うことによって高速道路が出来ているのは驚きでした。